

デジタルとくしま推進プラン ～とくしま版DXの実現に向けて～

2 医療情報の共有推進プロジェクト





プロジェクトの位置づけ



目指すべき社会

基本目標(分野)

重点戦略

安全安心な暮らし
をしなやかに守り
抜く社会

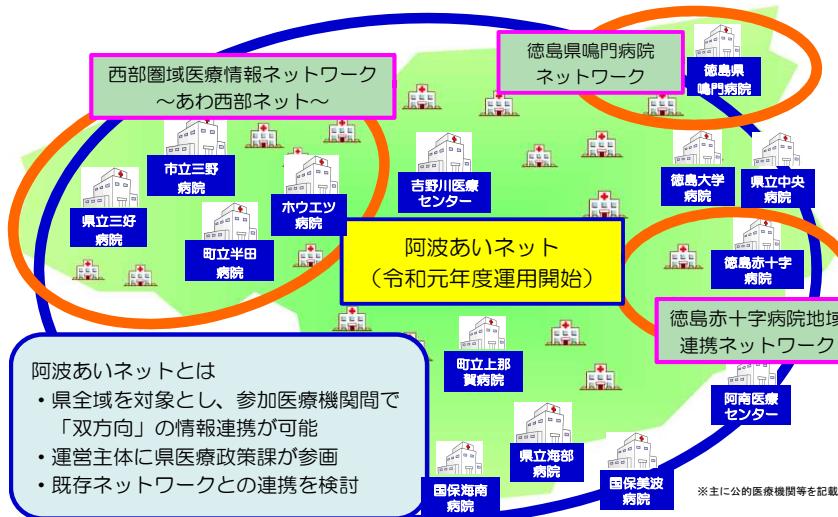
医療・福祉体制の
充実

誰もが安心して利用できる、
医療・福祉サービスの提供



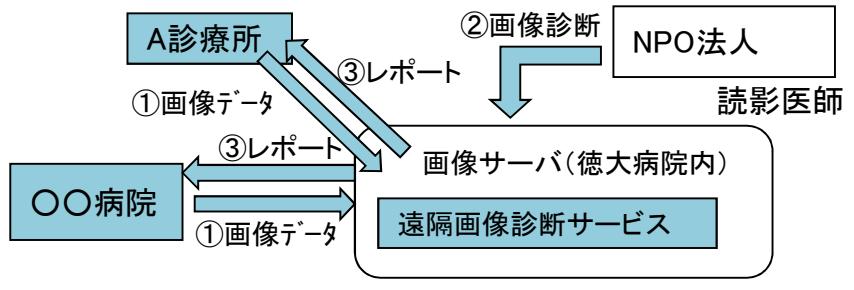
プロジェクトの内容

- ① 阿波あいネットの利用を促進する。
- ② 阿波あいネットに機能拡充や改修を実施し、利便性を向上させる。
- ③ 遠隔画像診断サービスを継続して提供する。



【遠隔画像診断サービス】

画像診断を依頼する医療機関が、画像データを画像サーバに送り、その画像をNPO法人に所属する読影医が診断し、レポートを医療機関に返すことができるシステム。



取組内容

- 利用施設数増加の推進
- 県民からの参加同意
取得の推進
- 機能の拡充・改修
による利便性の向上

目的

- 複数医療機関での重複検査の抑制
- 新型コロナ対応
(中核病院からの円滑な治療の引継ぎ)
- 災害時の診療情報のバックアップとしての利用

取組内容

- 遠隔画像診断サービスの継続的な提供

目的

- 画像診断の迅速化
- 読影医の負担軽減



主な指標及び工程(1)

※実績値はR5.1.31時点

◆ KGI : 阿波あいネットの利用施設数

担当課:医療政策課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標 実績	— 97施設	110施設 97施設	120施設 113施設	130施設 —	140施設 —

□ CSF-1 : 効果的・効率的な医療サービスの展開

➤ KPI-1 : 阿波あいネットの参加同意書取得件数

担当課:医療政策課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標 実績	— 26, 840件	28, 000件 28, 501件	29, 000件 29, 596件	30, 000件 —	31, 000件 —

➤ KPI-2 : 遠隔画像診断による遠隔読影件数

担当課:医療政策課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標 実績	— 10, 848件	9, 750件 11, 488件	10, 000件 12, 634件	10, 250件 —	10, 500件 —





主な指標及び工程(2)

※実績値はR5.1.31時点

□ CSF-2 : 情報セキュリティの強化

- KPI-1 : 阿波あいネットのセキュリティ強化
(関係省庁ガイドラインへの対応)

担当課:医療政策課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	—————	国の動向を把握しながら運用	—————	→
実績	—	運用	—	—	—

※阿波あいネットでは直接サーバを管理していないため、サーバを運営する各システムベンダーが3省(総務省、厚生労働省、経済産業省)の発出するガイドラインを遵守し、データセンタにて物理的に高いセキュリティを施している。





令和4年度における取組内容

■ 主な取組

- 阿波あいネット双方向連携施設の拡充
 - ・ 県南地域における利用を推進するため、地域の中核病院である美波病院にサーバーを整備し、双方向連携の実現を図る。
- 阿波あいネット新規参加施設の募集
 - ・ 県医師会等の関係団体との連携等により、参加施設数の増加を図る。
- 遠隔画像診断サービスの継続的な提供
 - ・ 遠隔画像診断を必要とする医療機関へのサービスの提供を継続。

■ 令和4年度予算

- 地域医療情報ネットワーク体制整備事業 14,784千円

■ 令和3年度2月補正予算

- 地域医療情報ネットワーク利用推進事業 19,620千円





課題とアクション

	課題	→	アクション
1	阿波あいネットの参加施設数が伸び悩んでいる。		<p>県民に阿波あいネットの仕組みやメリットを理解してもらい、阿波あいネットの利用を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none">➤ 利用施設や郡市医師会等で説明会や操作研修を実施➤ システムの利用推進に向けた閲覧権限の拡充➤ 新規利用施設に接続用端末を貸与 <p>阿波あいネットに機能拡充や改修を実施し、利便性を向上する。</p> <ul style="list-style-type: none">➤ CT・MRI等の画像連携機能の構築と安定した運用の遂行(R3.6運用開始)
2	県内医療機関において読影医が不足している。		<p>NPO法人において、遠隔画像診断サービスを継続して提供する。</p> <ul style="list-style-type: none">➤ R4年度は11医療機関が本サービスを活用しており、読影医不足の解消に繋がっている





令和5年度における取組予定

■ 主な取組

- 阿波あいネット双方向連携施設の拡充
 - ・ 県南地域における利用を推進するため、地域の中核病院である海南病院にサーバーを整備し、双方向連携の実現を図る。
- 阿波あいネット新規参加施設数の増加
 - ・ 令和4年度から閲覧権限の拡大により利用可能となった「薬局施設」の参加促進を図る。
- 遠隔画像診断サービスの継続的な提供
 - ・ 遠隔画像診断を必要とする医療機関へのサービスの提供を継続。

■ 令和5年度予算

- 地域医療情報ネットワーク体制整備事業 19,100千円





案件種別

「VS東京」案件として

(該当あり 該当なし)

- 地域完結型の医療提供体制の構築に向けて、過疎地にある医療機関等が協力し、情報ネットワークを使用した、病病連携・病診連携のあり方にチャレンジしているものであるから。

「オンリーワン」案件として

(該当あり 該当なし)

「ナンバーワン」案件として

(該当あり 該当なし)





参考情報URL等

- 厚生労働省：医療分野の情報化の推進

- 医療分野の情報化の推進について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/iryou/johoka/index.html



- 阿波あいネット

- 阿波あいネット ホームページ

<https://awainet.com/>

